

令和2年度 山口県立山口高等学校 定時制課程 学校案内

1 沿革

本校定時制課程は、昼間働き夜間学ぶことで高校卒業の資格を取得したいという勤労生徒のために、昭和24年、山口東高等学校に夜間定時制(商業科と普通科)が設置されたことに始まる。以来、昭和49年3月に商業科の廃止、平成11年4月に定時制通信制併修による3年修業制の導入、平成14年4月に2学期制の導入、平成18年4月に単位制に移行等、幾多の変遷を重ね70年を超える歴史を刻み、現在に至っています。



山高定時制シンボルマーク
平成24年度卒業生作。時計は夕刻の5時20分を差し、羽ばたく鳥は定時制の「定」を表し山口高校の「山」をくわえています。

2 めざすもの

(1) 校訓

至誠剛健

この上ない誠実さ(真心)と心身の強さと健やかさをもって、何事にも積極的に取り組み、将来に向かって、力強く生き抜く力を身に付ける。

(2) 教育目標

道義心の高揚(徳育) 実力の養成(知育) 健康の増進(体育)

(3) 教育方針

「自由な気風」、「進取の気風」、「文武両道の気風」の精神に則り、知・徳・体の全人格的なバランスのとれた、社会のリーダーたる心身ともに健全な生徒の育成を図る。

(4) めざす学校像・育てたい生徒像

めざす学校像 「輝く未来の創造に挑む学校」

育てたい生徒像 知・徳・体のバランスのとれた、次代を切り拓く社会のリーダーたる人材



《生徒の行動目標》

立志勉励	高い志をもち、その実現のために努力し挑戦し続ける生徒
自主考動	自ら考え判断し、誇りをもって行動できる生徒
協働共創	他者と協働し、目標を共有しながら新たな価値の創造に取り組むことができる生徒

(5) 今年度のチャレンジ目標

「協調性を身に付けよう ～より良い集団生活をめざして～」

3 生徒状況

(1) 生徒数 (令和2年5月1日 現在)

性別 \ 年次	1年	2年	3年	4年	計
男子	4	7	6	5	22
女子	5	3	5	3	16
計	9	10	11	8	38



(2) 進路状況 (令和2年3月卒業者)

内訳 学科	卒業生数	進学者数			就職者数			
		4年制大	短期大	各種学校	県内	県外	既就職	家事事業
普通科	4	0	0	0	4	0	0	0

4 学習指導について

授業…午後5時20分～午後8時40分
(45分4時限授業)

現在の定時制課程は、勤労生徒だけでなく、中学校時での不登校経験者や全日制課程の中途退学者等、多様な学習歴をもつ生徒の学習の場となっており、「学び直し」や生涯学習の場としての役割も担っています。

生徒一人ひとりの進路希望の実現に向けて

- 基礎・基本を重視した分かる授業
丁寧な自作教材の利用
- 少人数、個別指導の充実
0時限選択授業の実施
授業開始前等の学習指導
- キャリア教育の視点を踏まえた学習
漢字テスト・一般常識テストの実施

時限	時 間
0時限	16:30～17:15
1時限	17:20～18:05
2時限	18:10～18:55
S H R (補食※)	18:55～19:05
3時限	19:05～19:50
4時限	19:55～20:40

※パンやおにぎりが準備されます。



5 部活動・学校行事

- (1) 部 活 動 バスケットボール(男)、卓球、ソフトテニス、バドミントン、柔道
※ 昨年度バスケットボール(男)と柔道(男女各1名)は、全国大会に出場



- (2) 学校行事 生活体験発表大会(7月)、鴻ノ峰登山(9月)、体育祭(9月)、
修学旅行(10月)、文化祭(11月)等、充実した学校行事を実施



6 単位制・2学期制・3年修業制について

単位制

- 修得した単位は次年度以降に累積して生かすことができます。
- 単位数不足による原級留置や中途退学等を避けることができます。
- 既修得単位を卒業に必要な単位として認定し、多様な学習歴をもつ生徒に対応できます。

2学期制

- 原則として学期ごとに単位認定を行います。
- 1年間を通しての学習が難しい生徒も、その生徒に合ったペースで単位を修得して卒業することができます。

3年修業制

- 4年次の単位を2・3年次に本校通信制課程と併修することで、3年間で卒業に必要な単位を揃えることができます。
※今年度の制度利用者 7名

<お問い合わせ先>

山口県立山口高等学校 定時制課程 〒753-8508 山口市糸米1丁目9番1号
TEL (083) 922-8517 (定時制直通) FAX (083) 922-0503